

コンセプト

時代にふさわしい
新病院をめざします。

- ①地域の安心・安全を守る病院
- ②利用者にやさしい病院
- ③地域とつながる病院

11月4日(水)、 済生会富田林病院 新病院で診療開始

病床数 260床
階数 地上6階、地下1階 (病院本棟)
高さ 34.8m
延床面積 2万1202平米

1階エントランスホール

新病院での診療開始

富田林病院は、昭和52年10月の開院以来40年が経過し、建て替えが喫緊の課題となっていたことから、本市と済生会が共同で取り組むプロジェクトがスタート。平成31年1月から建て替え工事に着手し、1年9カ月を経て病院本棟が完成しました。令和2年11月4日(水)より新病院で診療を開始します。

済生会富田林病院では、新しい病院において、「地域の安心・安全を守る病院」「利用者にやさしい病院」「地域とつながる病院」をコンセプトに、免震構造を取り入れた建物による大規模災害への対応や、人口ロビーを吹き抜けにするなど明るい療養環境を実現するとともに、講堂や研修スペースを活用した市民の皆さんに向けた医療講演会な

診療など病院に関する問い合わせ

済生会富田林病院 (☎29) 1121

どの開催や健診機能の充実などに取り組みます。

今後も、本市を含む南河内医療圏の中核病院としての役割が、ますます期待されています。

診療科および外来診療・入院診療、駐車場

新病院で診療を開始する11月4日(水)からは、健診センターでの健診を除いて、全ての診療科の外来診療および入院診療が新病院で実施されます。

なお、駐車場については、変更はありません。

今後の工事予定

今後の工事予定は、旧病院施設の解体後、健診センター棟の建設と駐車場整備を含んだ外構工事を完了し、来年秋ごろにグラウンドオープンする予定です。問い合わせ 健康づくり推進課 (☎28) 5520



分かりやすい案内板



外来廊下



外来待合



病室 (感染症病室)



イートインスペース
(隣にはコンビニ)



MRI装置

※写真は備品などを備え付ける前に撮影されたものです。

明るく、清潔、地震にも強い。 災害拠点病院に準じた機能を整備。

明るい外来

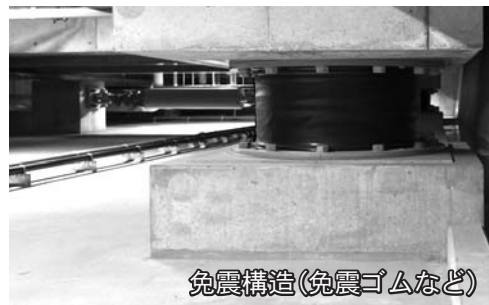
十分な自然採光の確保と待合室にゆとりを持たせて快適性の向上を図ります。また、見やすく分かりやすい案内表示、来院者・患者専用のエレベーター（2台）の設置など、利用者目線で整備をしています。

快適な病室・病棟

病室にはゆとりを持たせ快適性を向上させています。各フロアにデイルーム・デイコーナーを設け、患者さんやご家族がくつろげる環境も整えました。

救急・災害対応など

感染症用救急外来診察室など救急受入機能を充実、免震構造の採用、72時間分の自家発電用燃料を備蓄するなど救急・災害に強い病院としています。



免震構造 (免震ゴムなど)

新病院開院に伴うお知らせ

- 11月1日(日)の小児科の休日急病診はP L病院〔☎(24)3100〕で診療します
- 11月2日(月)の外来診療は臨時休診します

院長からのあいさつ

本年11月4日(水)から新病院での診療が開始されます。旧病院は40年以上前に建設され、手狭であるだけでなく耐震性などさまざまな問題がありました。一挙に解決されることとなります。

また、新病院においては「患者さんと職員に優しい病院」をテーマにして設計施工しましたので、地域の皆さま全てにご満足いただける新病院となります。例えば外来部門では、一見して分かりやすい表示やスマートフォンでの利用などを工夫して、人の移動や待ち時間を短縮するようにしております。また病院全体としては30割の床面積の増加を実現しておりますので、職員はこれまで以上にゆとりを持った動きができるようになり。特に手術室や放射線検査、リハビリテーション部門などは十分な面積を確保しましたのでさらに充実すると期待しております。

百聞は一見にしかず、と申しますので、地域の皆さまにはまずは見ていただきたいと思っております。

大阪府済生会富田林病院
院長 宮崎 俊一

市長からのあいさつ

心待ちにされていた方も多いのではないのでしょうか。新たな富田林病院が、ついに開院いたします。

大阪府済生会富田林病院は、本市の政策的医療を担う医療機関として、救急医療、小児急病診療、ならびに災害時医療として本市の災害医療センターを担うなど、公的医療機関として市民の皆さまの命と健康を守るために、富田林市とともに歩んでまいりました。

今般、新型コロナウイルス感染症が我々の生活を脅かす中、医療関係者の皆さまの日々の献身的なご努力に、市民の皆さまを代表して感謝申し上げます。新病院では、新型コロナウイルスなどの未知の感染症への対応も想定した、陰圧化できる感染診察室や個室病床も2室備えるなど、医療提供体制の充実が図られています。

市民の皆さまにとって、これからも大阪府済生会富田林病院が市民生活になくてはならない病院として、ご利用いただけることをご期待申し上げます。

富田林市長 吉村 善美